

会計監査人との連携 会計監査人の選解任

会員アンケート結果の概要

2017年4月14日

監査懇話会SG分科会15部会

五艘 洋司

木下 博之

松下 洋二

尾崎 徹(コーディネータ)

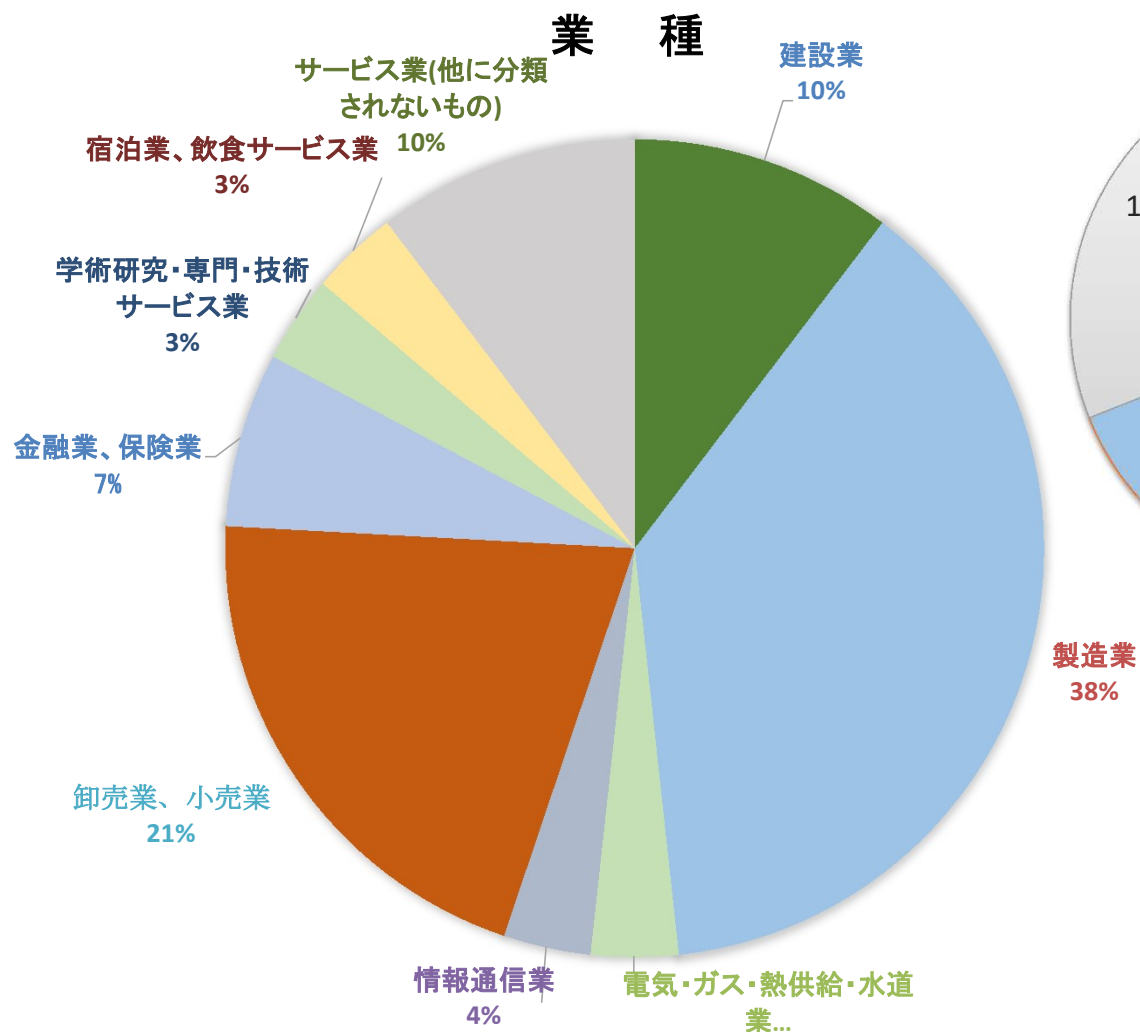
添付資料

SG分科会15部会アンケート集計結果

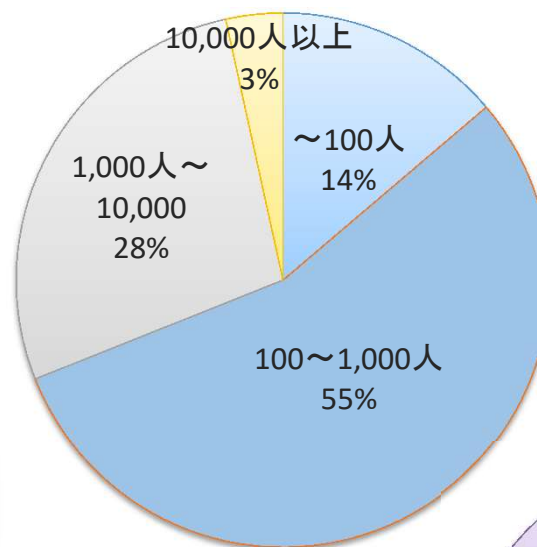
アンケート調査の目的

- 平成26年会社法改正に会計監査人の選任等に関する議案の内容は監査役(会)が決定することになった。
- 一方、相次ぐ会計不祥事を契機として監査法人は自ら改革に取り組んでいる。
- そこで当部会では監査役と会計監査人との連携にどのような変化が生まれ、会計監査人の選解任にどのような影響を及ぼしているか会員アンケートを通じて、変化の動向を把握することにした。

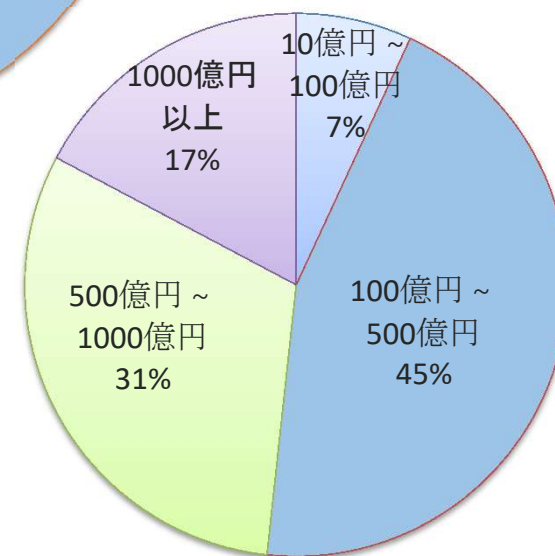
アンケート回答企業29社のプロフィール(Q1-3)



業員数区分

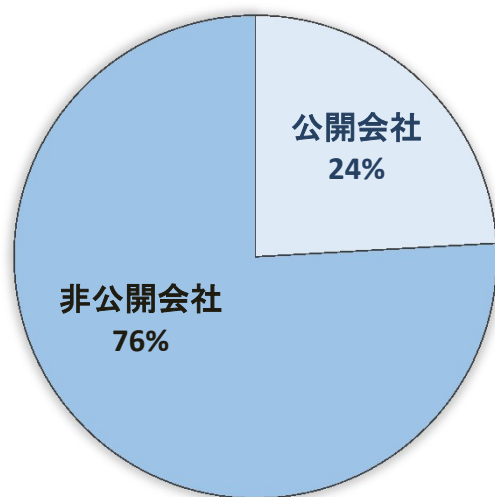


売上高区分

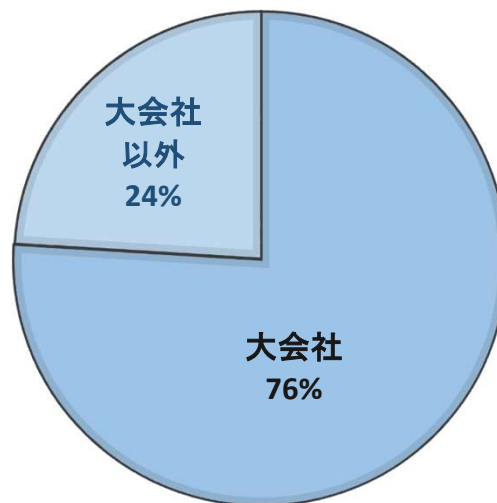


機関設計の形態(Q1-4)

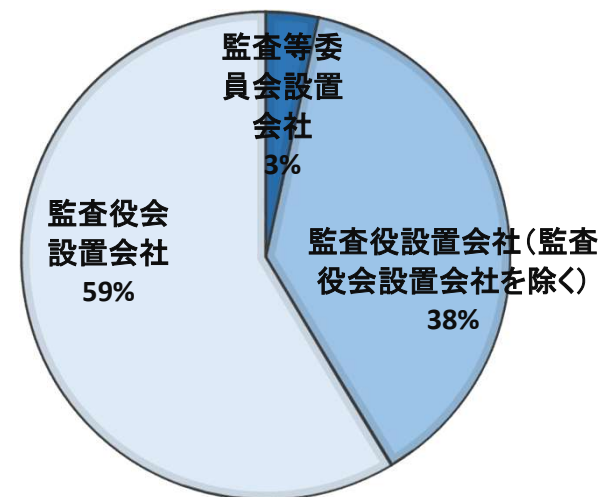
公開企業・非公開企業



大会社・大会社以外

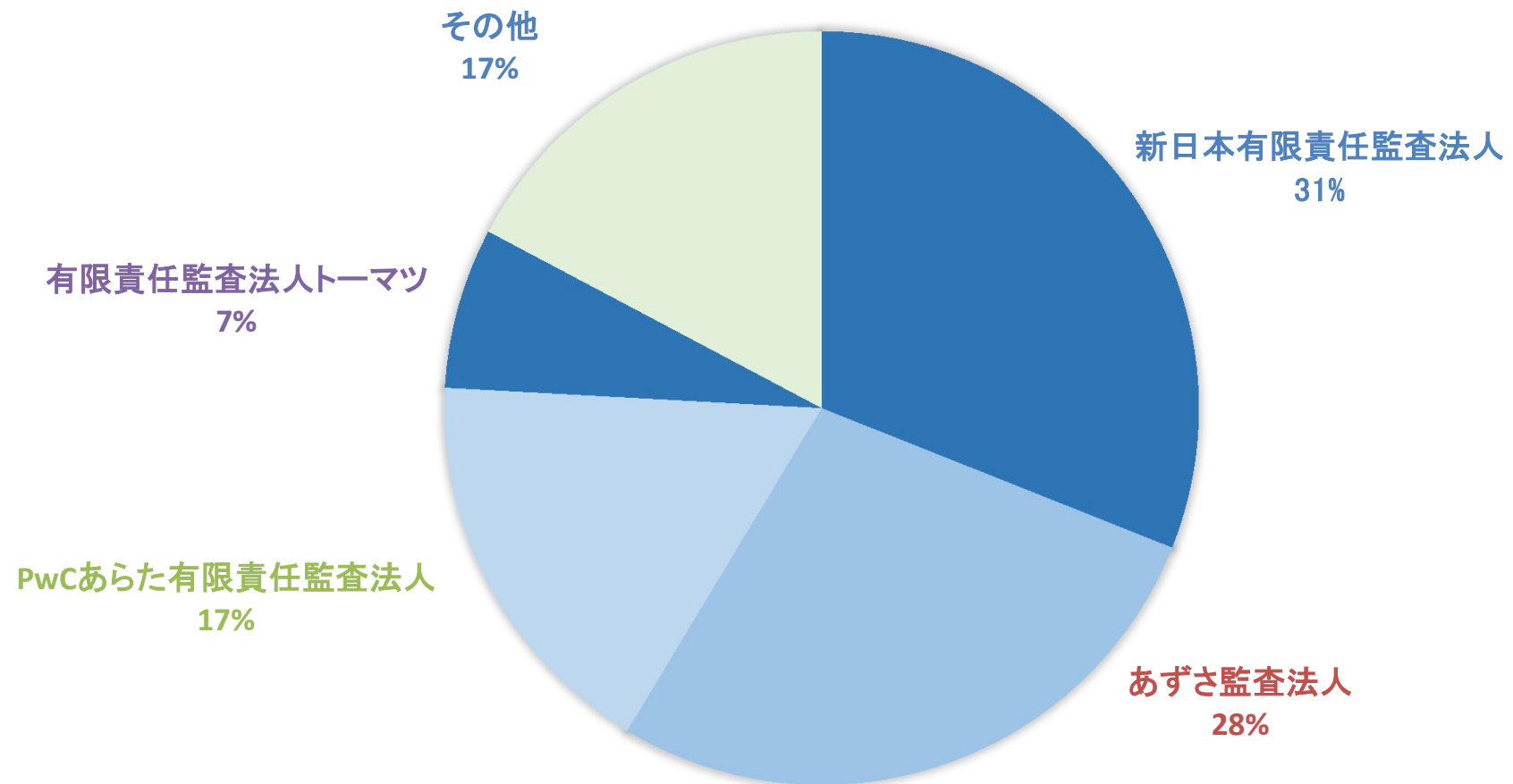


機関設計の形態



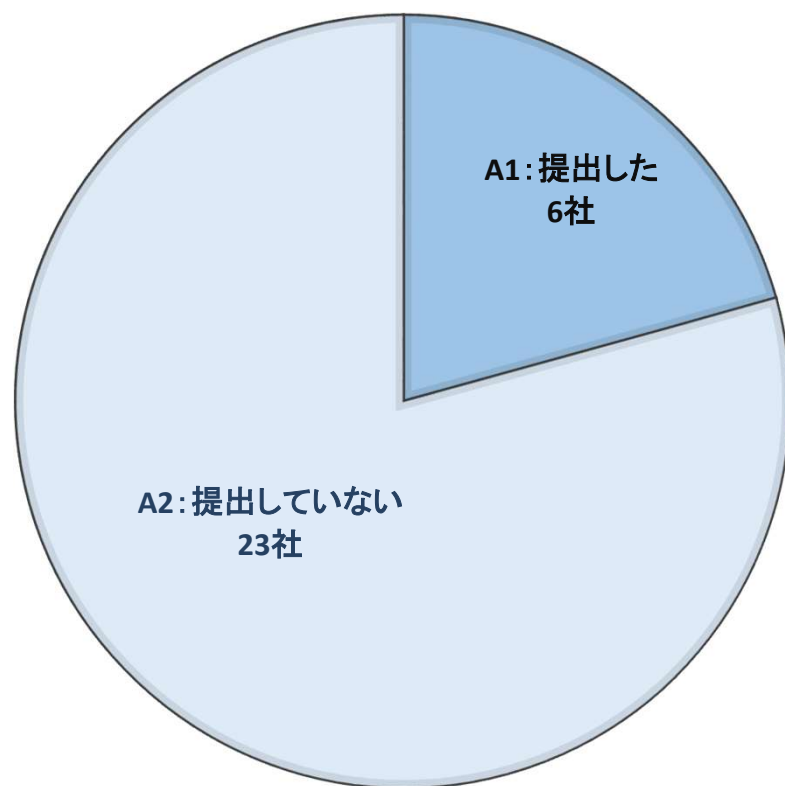
監査法人

監査法人のシェア(Q1-8)

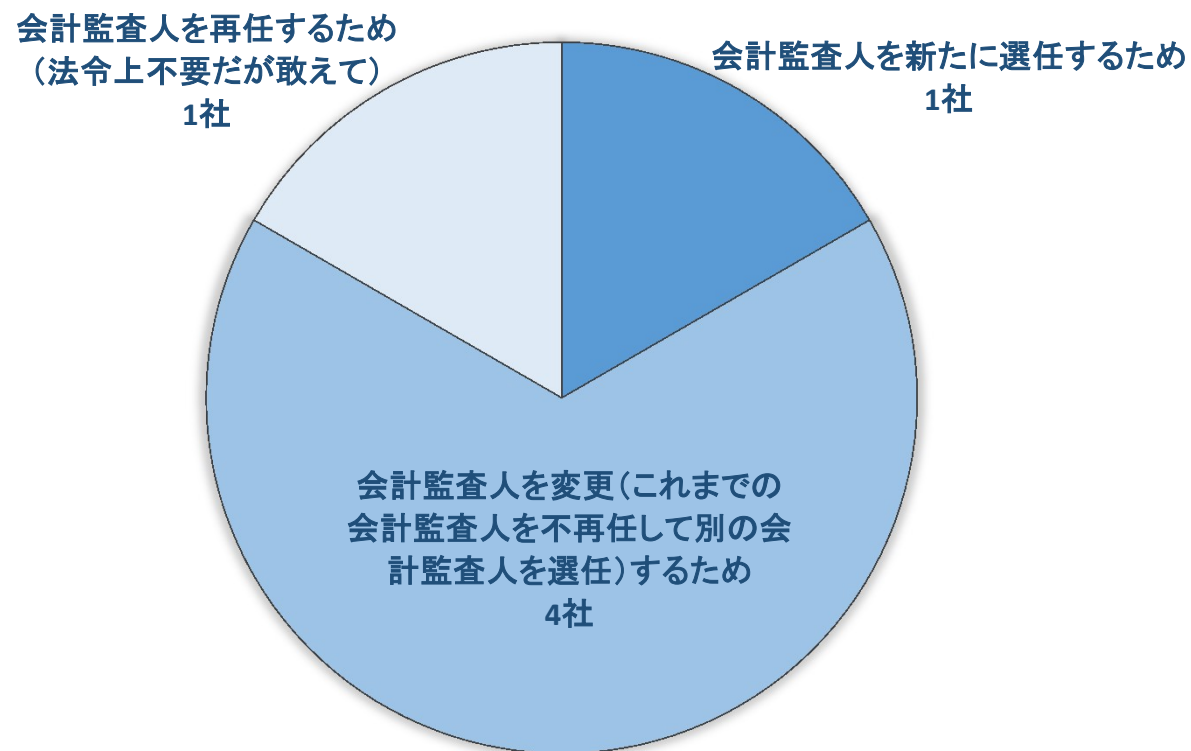


株主総会での会計監査人選任議案の提出とその理由 (過去1年以内)

選任議案の提出(Q2-1)

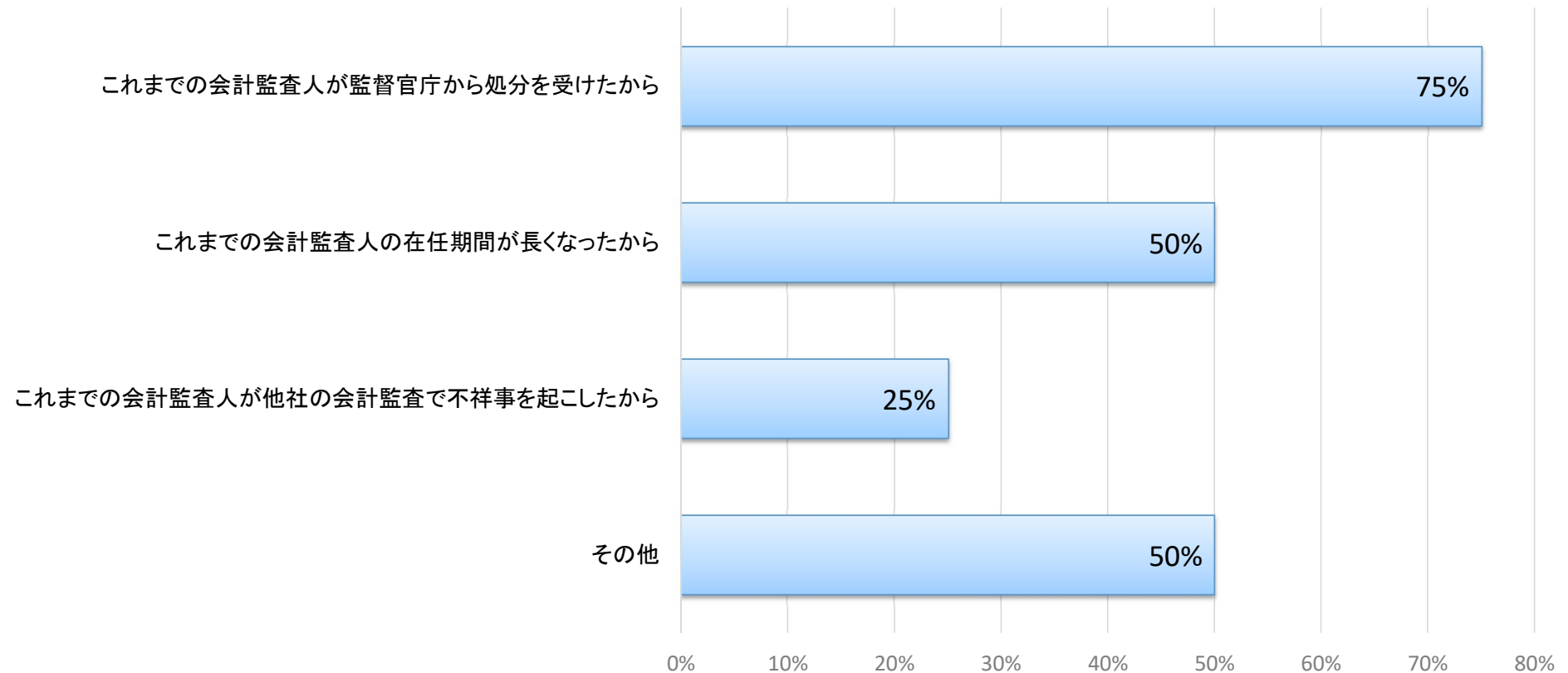


議案提出理由(Q2-2)



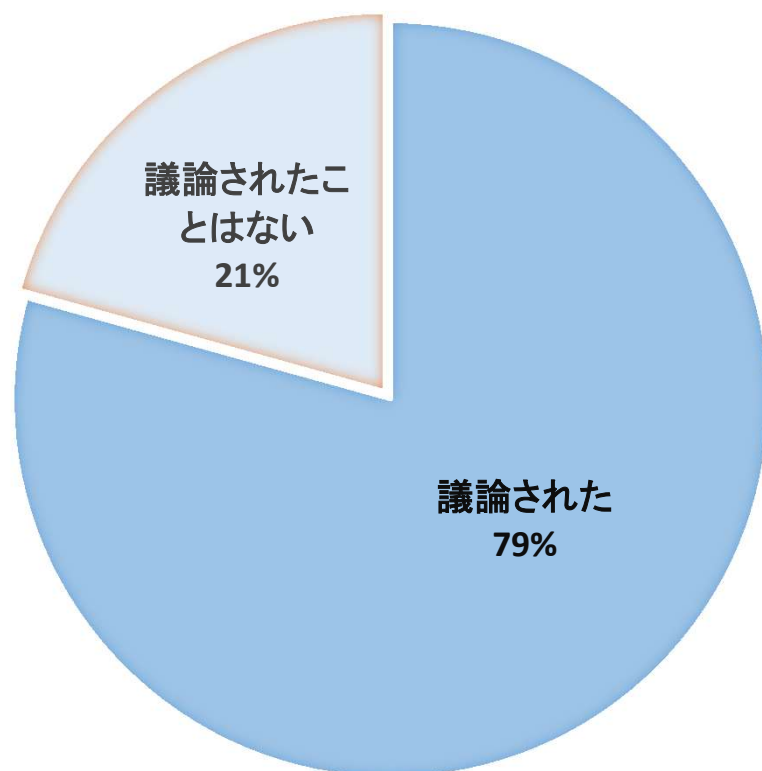
会計監査人変更理由

会計監査人変更(不再任 & 選任)の理由(Q2-3)



会計監査人の選解任または再任に関する社内議論

議論の有無(Q2-4)



議論された事項(Q2-6)

～自由回答の記載内容(抜粋)～

A社；再任の適否・妥当性(類似回答他8社)

B社；監査役会で決定した「評価基準」等に基づき議論した(類似回答他4社)

C社；親会社の会計監査人と同一とする事(類似回答他1社)

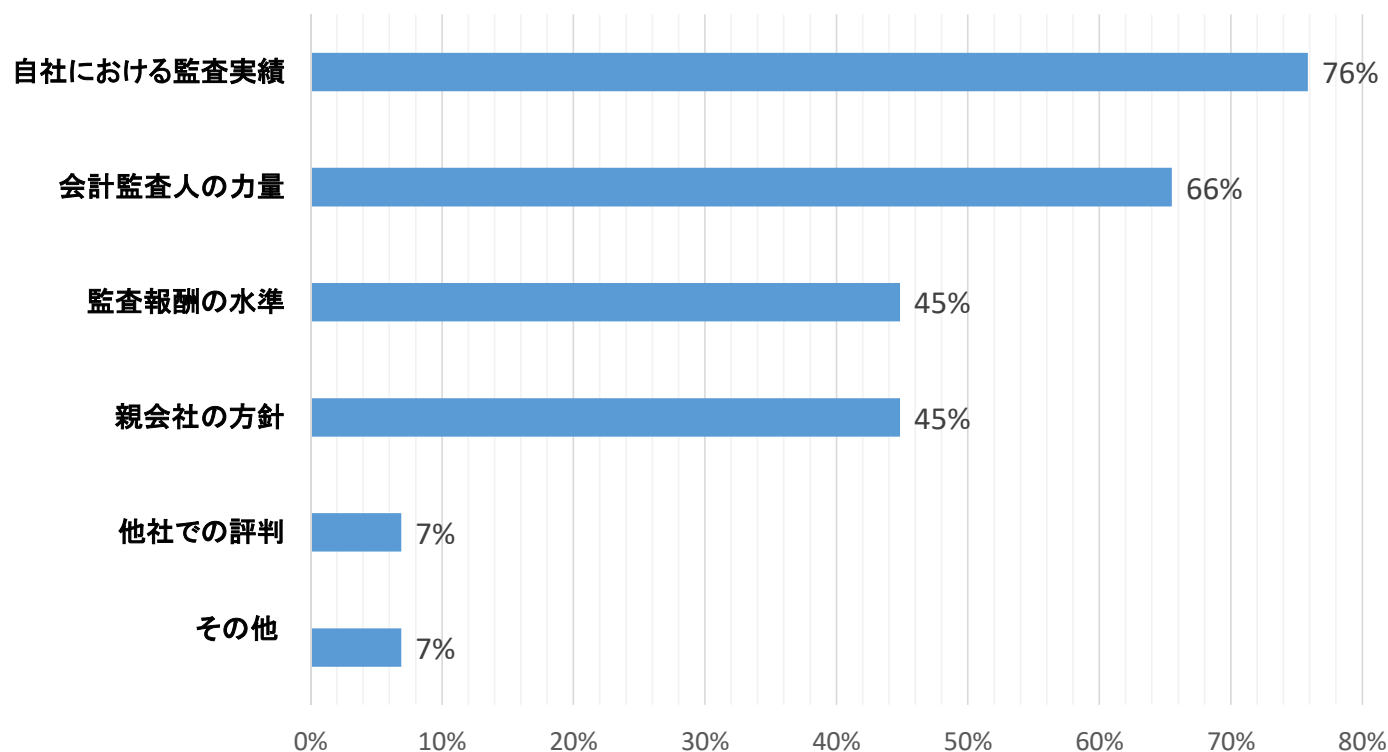
D社；監査の適切性、当社側からの問い合わせ等に対し迅速且つ正確な対応が為されたか

E社；代替候補、監査内容、監査報酬等

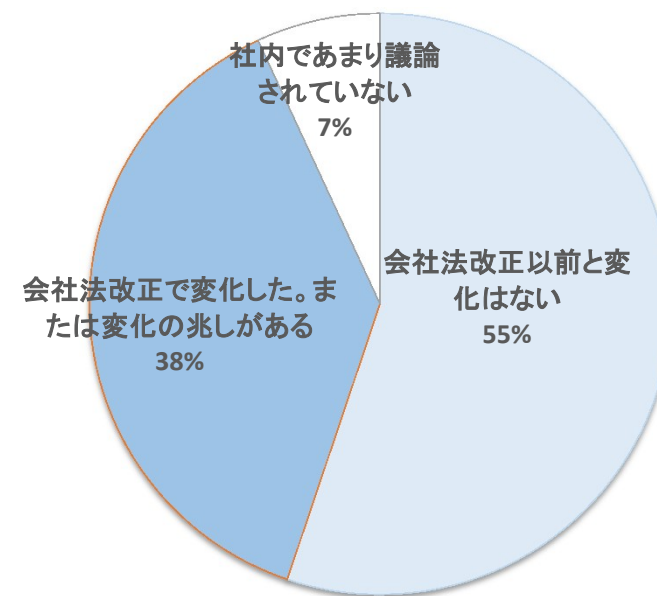
F社；これまでの監査法人及び新監査法人候補の品質管理リスク

会計監査人選解任・再任の方針・考え方

会計監査人を選解任または再任する上で重視されること
(Q2-6)

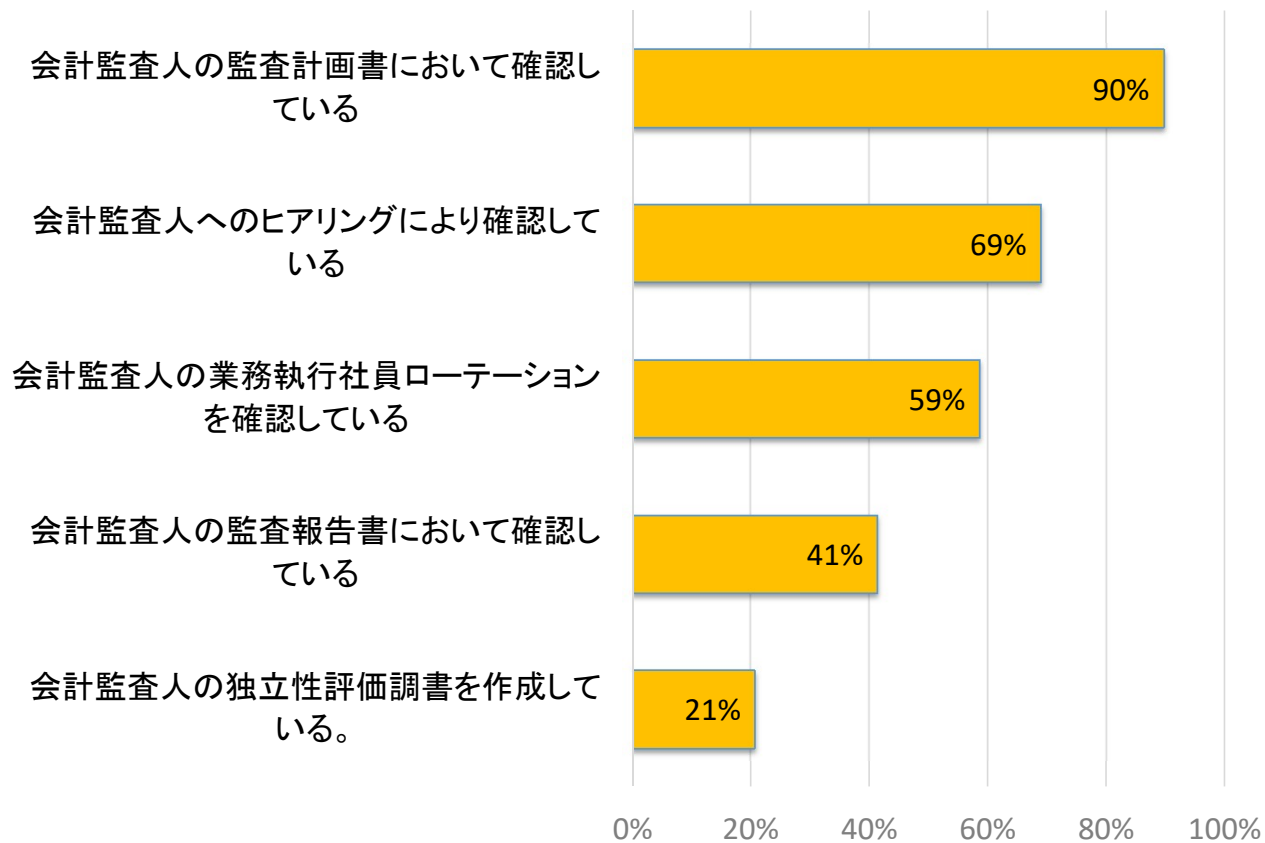


会社法改正による方針の変化
(Q2-7)

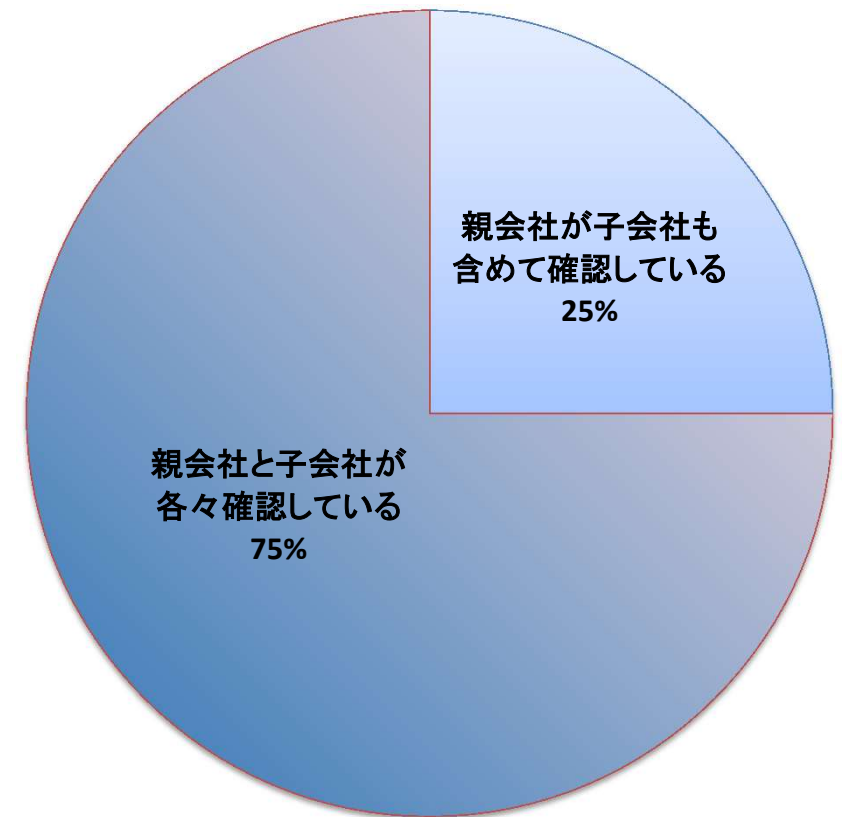


会計監査人監査の独立性検証

検証方法(Q3-1)

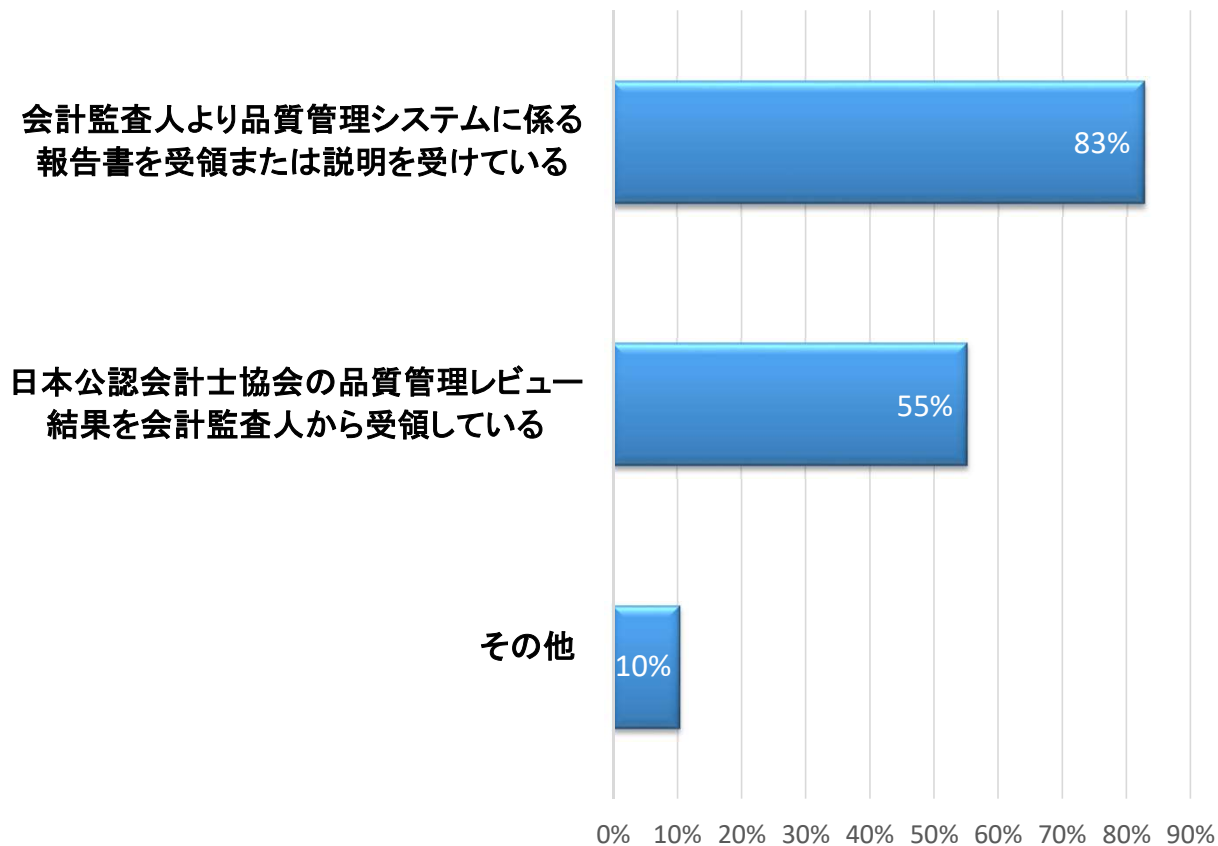


親子会社における検証(Q3-2)

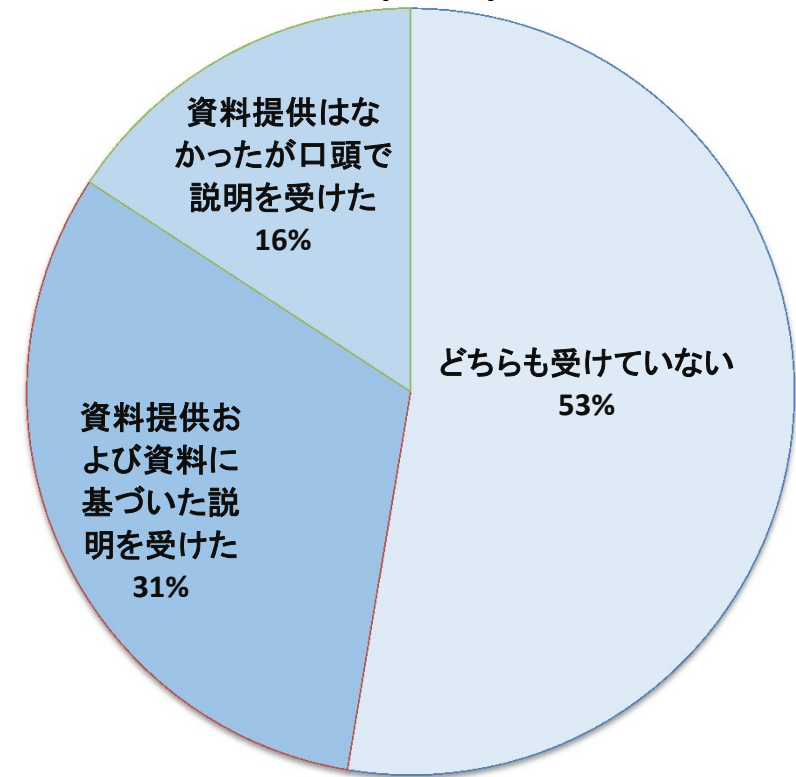


会計監査人の品質管理確認

確認方法(Q4-1)

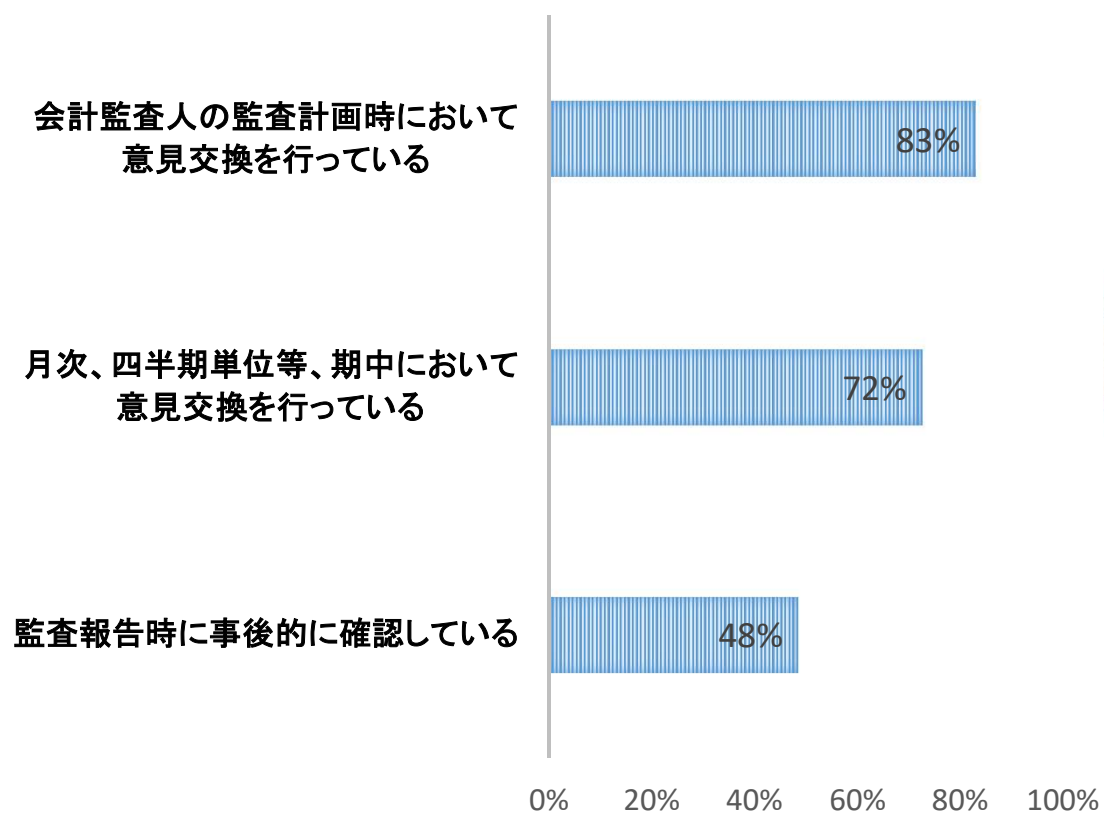


提携海外監査法人の監査手法確認 (Q4-2)

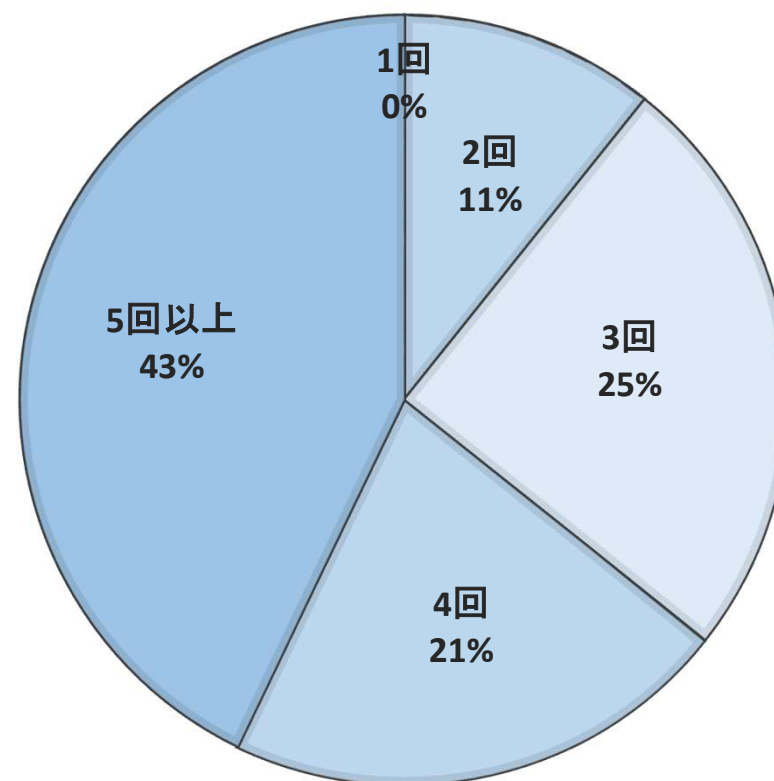


監査役と会計監査人の意見交換

意見交換の時期(Q5-1)

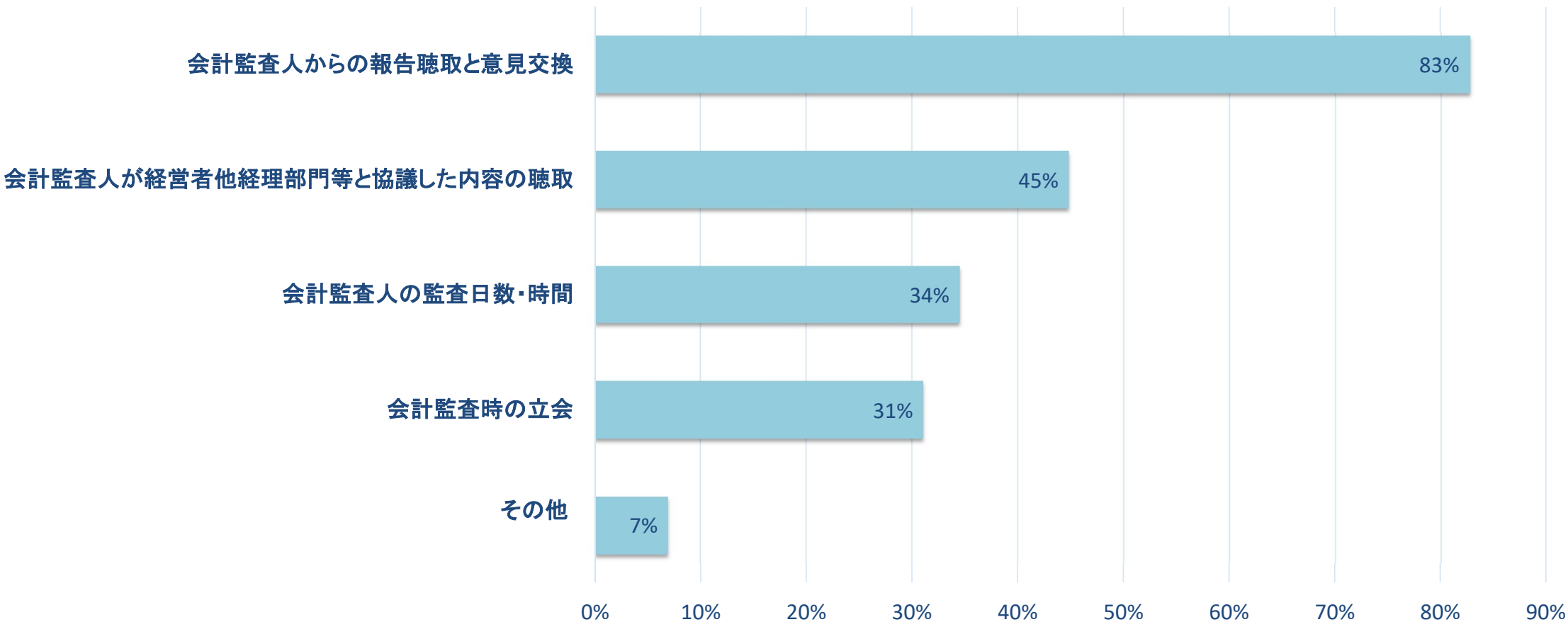


意見交換の回数(Q5-2)



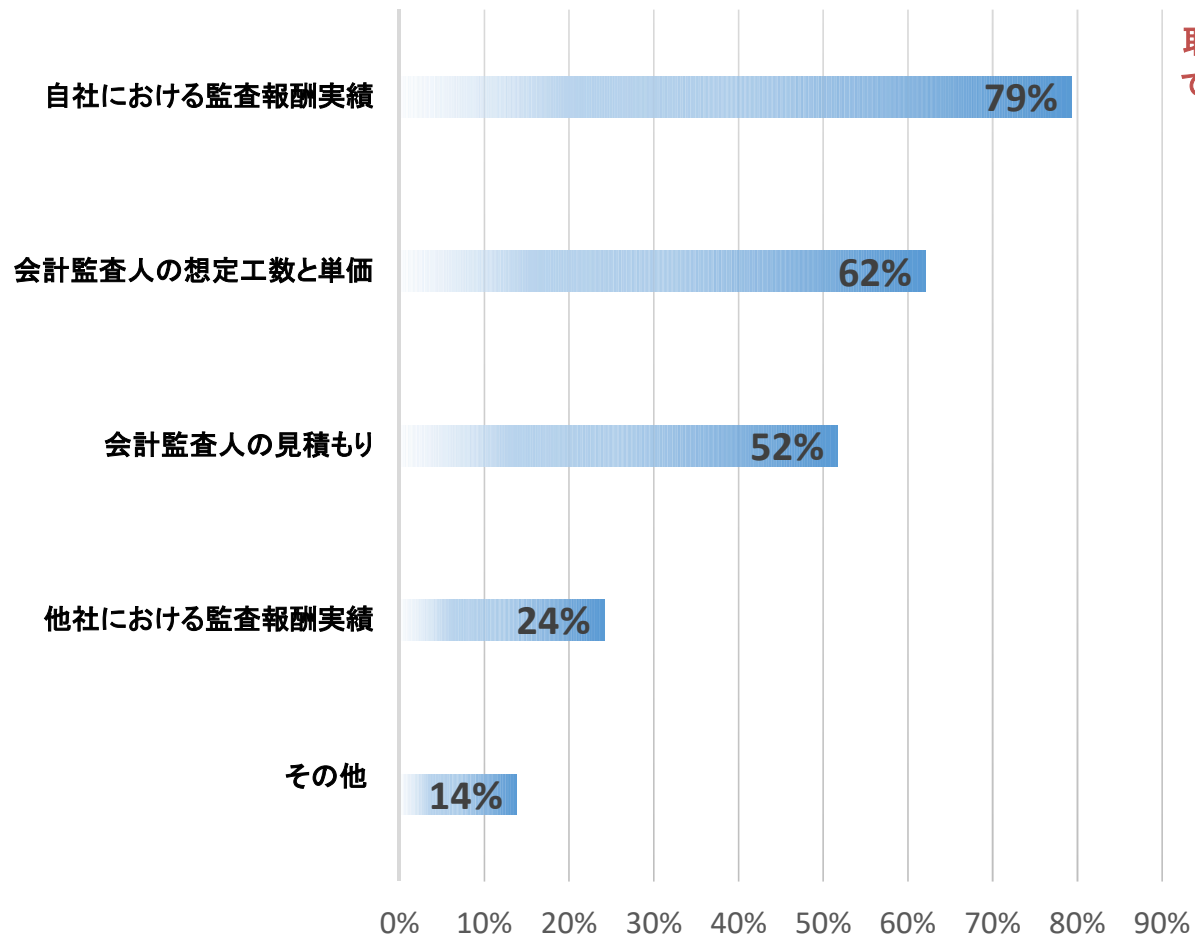
会計監査人の監査方法・監査結果の相当性判断

監査役が重視していること(Q5-4)

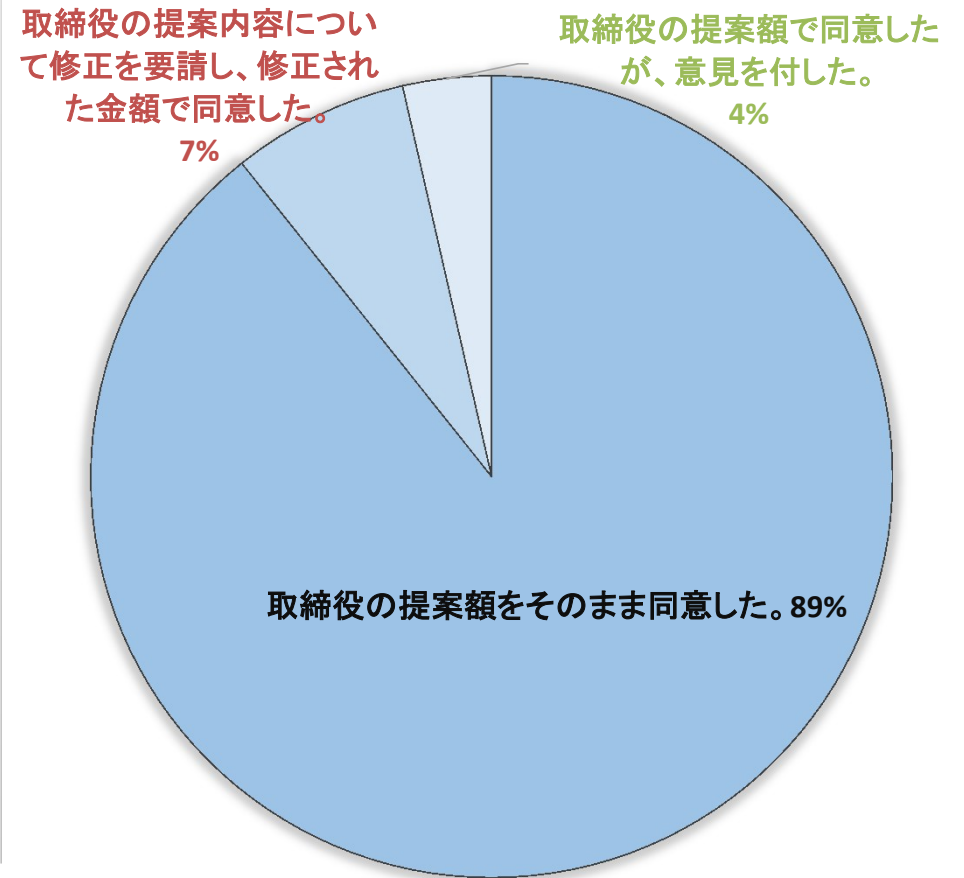


会計監査人の報酬同意

報酬同意の根拠(Q6-1)

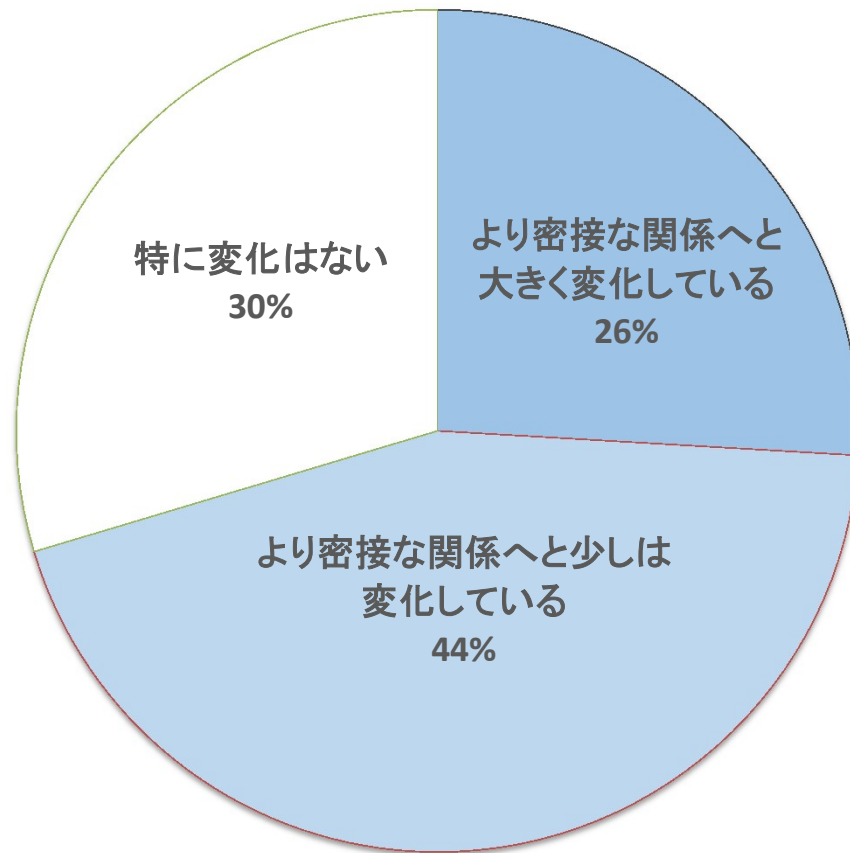


報酬同意の審議過程(Q6-2)



監査役と会計監査人の関係変化

変化の動向(Q7-1)



～自由回答の記載内容(抜粋)(Q7-2)～

- A社：会計監査人の説明が丁寧になり、監査役との意見交換も活発になった(類似回答他3社)
- B社：監査計画書、監査結果の説明がより細かくなっている(類似回答他3社)
- C社：監査法人とは忌憚なく意見交換を行ってきたが、同意権が監査役会に移ったことによる意識は相互にある。今後は強制交代が気になる(賛成しない)
- D社：従来以上にタイムリーな情報交換・共有が必要になると思う(類似回答他8社)

アンケート結果の考察

- 会計監査人選任方針や考え方は、過半数が会社法改正以前と変化ないと見ている一方、4割の企業が変化していると認識。
- 監査役と会計監査人との連携はかなり密接に行っていると見られる。意見交換を年5回以上行っている企業が4割。
- 会計監査人の報酬決定については約8割が自社実績を根拠としているが見積や工数を根拠にする企業も過半数、ただしほとんどの企業が取締役の提案額にそのまま同意している。
- 監査役と会計監査人の関係については大なり小なり「変化している」と回答した企業が7割。自由回答からは会計監査人選任権限が監査役に移ったことで双方に連携強化の機運が伺える。

アンケートへのご協力有難うございました